Grammar

- Grammar
 - o Chapter 1
 - N1はN2です
 - N1はN2じゃ(では)ありません
 - N1はN2ですか
 - **N**も
 - N1のN2
 - ~さん
 - o Chapter 2
 - これ・それ・あれ
 - この・その・あの
 - そうです
 - ~か、~か
 - N1のN2
 - Ø substituting for noun
 - お~
 - **■** そうですか
 - Chapter 3
 - ここ・そこ・あそこ・こちら・そちら・あちら
 - Nはplaceです
 - どこ・どちら
 - N1のN2
 - The こ・そ・あ・ど system of demonstratives
 - **お~**

Chapter 1

N1はN2です

indicates that N1 is the topic of the sentence. You form sentences by adding to the topic you want to speak about.

- 私はマイクです。
- これは何ですか。
- 私は幸せです。

N1はN2じゃ(では)ありません

じゃ(では)ありません is the negative form of です. じゃ is often used in everyday conversation. では is used in formal speech and writing.

- サントスさんは学生じゃありません。
- 私は会社員ではありません。
- 私は女じありません。

N1はN2ですか

is used to express uncertainty, doubt,... on the part of the speaker. It's used to form sentences by adding it at the end of a sentence.

- ミラーさんはアメリカ人ですか。はい、アメリカ人です。
- ミラーさんは先生ですか。いいえ、先生じゃありません。
- あの方はどんなたですか。あの方はミラーさんです。

Νŧ

to is used when the same thing applies as was stated previously.

- ミラーさんは会社員です。グプタさんも会社員です。
- ジョンさんはラーメンが好きです。私も好きです。
- これは高いです。それも高いです。

N1のN2

N2 modifies N1 by connecting them through O.

- ミラーさんはIMCの社員です。
- 私はベルぎの人です。
- あの目の色はきれいです。

~さん

ంగ్ is used as suffix, that gives the (family) name of the listener or a third person, to show respect to that person. Never use it with your own name. bar is not often used when addressing the speaker directly, instead use రాగ్.

- あの方はミラーさんです。
- ススキ:ミラーさんは学生ですか。ミラー:いいえ、かいしゃいんです。
- シンさん、お元気ですか。

Chapter 2

これ・それ・あれ

 $2\hbar$ refers to something near the speaker $4\hbar$ refers to something near the listener $5\hbar$ refers to something distant from both the speaker and the listener

- これは誰の傘ですか。
- それは辞書ですか。
- あれはいいレストランですね。

この・その・あの

These are the same as $2h \cdot 8h \cdot 8h$, but they modify nouns instead

- このほんはわたしのです。
- その花はきれいです。
- あの方はどなたですか。

そうです

- それは辞書ですか。はい、そうです。
- 今日はいい天気ですね。はい、そうです。
- ティツワンですか。はい、そうです。

そう is not used when answering a question in the negative. Instead ちがいます followed by the correct answer is used.

- それはミラーさんですか。いいえ、違います。田中です。
- それはシャープペンシルですか。いいえ、違いますボールペンです。
- あれは寿司屋ですか。いいえ、ラーメン屋です。

~か、~か

 \sim か、 \sim か is used to ask questions in which the listener is supposed to choose between two or more alternatives. It is usual to just state the alternative without はい or いええ.

- これは九ですか、七ですか。九です。
- 好きな料理は何ですか。寿司ですか、ラーメンですか。ラーメンです。
- 馬と牛とどちが好きですか。馬ですか、牛ですか。牛です。

N1のN2

Next to connecting two nouns, 0 can be used for other purposes

N1 explains what N2 is about.

- これはコンピューターの本です。
- これは愛の映画です。
- あれは噂の雑誌です。

N1 explains who owns N2.

- これは私の本です。
- それはあなたのペンです。
- あれはお父さんの店です。

O substituting for noun

① can be used instead of a noun that has already been mentioned. Note that it can only replace things, not people.

- あれは誰のカバンですか。佐藤さんのです。
- このカバンはあなたのですか。いいえ、私のじゃありません。
- ミラーさんはIMCの社員ですか。はいIMCの社員です

Can't use のhere because 社員 is a person

お~

an be prefixed to words when the speaker is speaking politely.

- おみやげ
- お酒
- お父さん

そうですか

This expression can be used to acknowledge new information that you have been given. It's pronounced with falling intonation.

- この傘はあなたのですか。いいえ、違います。シュミットさんのです。そうですか。
- 本をもらいました。そうですか。
- 寿司はとてもおいしいです。そうですか。

Chapter 3

ここ・そこ・あそこ・こちら・そちら・あちら

ここ・そこ・あそこ refer to places

 \mathbb{Z} indicates the place where the speaker is \mathbb{Z} indicates the place where the listener is \mathbb{Z} indicates a place distant from both the speaker and the listener

こちら・そちら・あちら refer to direction and can also be used as a polite-sounding ここ・そこ・あそこ.

Nはplaceです

States in what place N is.

- お手洗いはあそこです。
- 電話は二階です。
- 山田さんは事務所です。

どこ・どちら

どこ is used for asking Where? and どちら for asking Which direction?. The latter can also be used as a polite form of the former.

- お手洗いはどこですか。あそこです。
- エレベーターはどちらですか。あちらです。
- ここはどこですか。

 $\@ifnextchar[{$

- 学校はどこですか。
- 会社はどちらですか。

国はどちらですか。

N1のN2

N2 is the name of a product produced in country/company N1. &cupeccompany can be used to ask where or by what company something is made.

- これはどこのコンピューターですか。日本のコンピューターです。
- パワー電気のコンピューターです。
- このはどこのワインですか。フランスのです。

The こ・そ・あ・ど system of demonstratives

	こ series	₹ series	あ series	ど series
Thing	これ	それ	あれ	どれ
Thing / Person	この N	その N	あの N	どの N
Place	22	そこ	あそこ	どこ
Direction / Place (polite)	こちら	そちら	あちら	どちら

お~

 \Rightarrow is used as prefix for things related to the listener or a third party in order to show respect towards that person.

お国はどちらですか。